

速乾性擦り込み式手指消毒剤

オスバンテング®

OSVANRUBBING®

噴霧ポンプ

1 装着



ボトルのキャップをはずし、①の部分をもってボトル口部にあて、右回りにしっかり止まるまでまわして装着する。次に①の部分を押さえながら②の部分で左回りにまわすとノズル部が上がる。

2 使用方法



ポンプ上部を押すと薬液が霧状となって噴霧される。



(01)04987123505048

キャップ: PP パッキン: PE,PP
ボトル: PE ラベル: PE
ポンプ: PP,金属 ポンプ袋: PE



速乾性擦り込み式手指消毒剤

オスバンテング®

1,000mL

年 月 日 開封

火気厳禁

アルコール類 水溶性
危険等級 II エタノール

【組成】

本剤は100mL中にベンザルコニウム塩化物0.2g (0.2w/v%)を含有する。なお、添加物としてエタノール、トリイソオクタン酸グリセリン、DL-ピロリドンカルボン酸ナトリウム液、香料を含有する。

【禁忌(次の場合には使用しないこと)】

損傷皮膚及び粘膜[エタノールを含有するので、損傷皮膚及び粘膜への使用により、刺激作用を有する。]

製造販売元 日本製薬株式会社

* 東京都中央区明石町8番1号

販売 武田薬品工業株式会社

大阪市中央区道修町四丁目1番1号



のまないで
ください。

*2016年9月改訂

貯法: 遮光・室温保存、火気厳禁

日本標準商品分類番号	872619
承認番号	(O6AM)1502
薬価収載	対象外
販売開始	1995年11月

速乾性擦り込み式手指消毒剤

オスバンテング®

【効能・効果】

医療施設における医師、看護師等の医療従事者の手指消毒

【用法・用量】

◇医療従事者の通常の手指消毒の場合:
本剤約3mLを1回手掌にとり、乾燥するまで摩擦する。ただし、血清・膿汁等の有機物が付着している場合は、十分に洗い落した後、本剤による消毒を行う。

◇術前・術後の術者の手指消毒の場合:
手指及び前腕部を石けんでよく洗浄し、水で石けん分を十分洗い落した後、本剤約3mLを手掌にとり、乾燥するまで摩擦し、更にこの本剤による消毒を2回繰り返す。

【使用上の注意】

1.重要な基本的注意
(1)本剤は希釈せず、原液のまま使用すること。
(2)本剤の使用中に誤って眼に入らないように注意すること。
眼に入った場合には、直ちによく水洗すること。

2.副作用
本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。
以下のような症状があらわれた場合には、使用を中止すること。

頻度不明	
過敏症	紅斑、そう痒感、浮腫等
皮膚	刺激症状

(右側面へ続く)

(左側面より続く)

3.適用上の注意

- (1)使用部位:
1)手指消毒以外の目的には使用しないこと。
2)経口投与しないこと。
- (2)使用時:
1)反復使用した場合には、脱脂等による皮膚荒れを起こすことがあるので注意すること。
2)血清・膿汁等の有機物は殺菌作用を減弱させるので、これらが付着している場合は、十分洗い落してから使用すること。
3)石けん類は本剤の殺菌作用を弱めるので、予備洗浄に用いた石けん分を十分に洗い落してから使用すること。
4)引火性、爆発性があるため、火気には十分注意すること。
5)本剤で消毒した手指で、2.5kg以下の低出生体重児を取扱う場合、低出生体重児の皮膚がかぶれることがあるので十分注意すること。

【薬効薬理】

本剤はベンザルコニウム塩化物を有効成分とするエタノール溶液であり、院内感染起因菌[メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)を含むグラム陽性菌(6株)及びグラム陰性菌(8株)]に対して殺菌効果を示した。また、ウイルスの一部(アデノウイルス5型、ポリオウイルス2型、インフルエンザウイルスA香港型、ムンプスウイルス、単純ヘルペスウイルス1型)に対して不活化効果を示した。しかし、芽胞を形成する細菌(炭疽菌、破傷菌等)に対する殺菌効果は期待できない。

【性状等】

本剤はエタノールを含有する無色澄明の液で芳香を有する。本剤10mLは水3mL以下と混和するが、水の量を増加すると白濁する。
ベンザルコニウム塩化物の分子式は[$C_6H_5CH_2N(CH_3)_2R$]Clで、本剤の場合、Rは $C_{12}H_{25}$ が80~85%、 $C_{12}H_{25}$ + $C_{14}H_{29}$ が98%以上である。

誤用を避けるため
空容器は再使用
しないでください。

D5

捺印スペースアタリ